

平成28年度上半期 食品衛生法・食品表示法に基づく収去検査結果

平成28年度上半期には、267検体について検査を行いました。  
その結果、魚肉ねり製品において規格違反が3検体ありました。  
結果の詳細については以下の通りです。

1 食品衛生法

(1) 微生物学検査

【a】規格のある微生物検査状況

市内で製造、加工、調理、販売する規格の定められた食品56検体、延べ81項目について、微生物の規格検査を行いました。

その結果、魚肉ねり製品の3検体に規格基準違反が発見されました。

表1 規格のある微生物検査状況

	検査項目							合計
	細菌数	大腸菌群	E. coli	黄色ブドウ球菌	サルモネラ属菌	腸炎ビブリオ	食品中で発育し得る微生物 容器包装詰加圧加熱殺菌	
魚介類(8)						8		8
冷凍食品(4)	4	4						8
魚介類加工品(9)		9 【3】						9
肉卵類及びその加工品(3)			3	3	3			9
乳・加工乳(2)	2	2						4
アイスクリーム類・氷菓(13)	13	13						26
清涼飲料水(13)		13						13
その他の食品(4)							4	4
項目合計(56)	19	41	3	3	3	8	4	81

※ ( ) 内の数字は検体数 【 】内の数字は規格違反件数

【b】規格のない微生物検査状況

衛生規範及び岡崎市食品衛生要綱に定めた規格のない食品の成分規格目標基準をもとに製造施設や流通段階での衛生状態を確認するため、131 検体、延べ 534 項目について微生物検査を行いました。

その結果、30 検体について、規格のない食品の成分規格目標基準を逸脱しました

表2 規格のない微生物検査状況

	検査項目									
	細菌数	大腸菌群	E. coli	黄色ブドウ球菌	サルモネラ属菌	腸炎ビブリオ	カンピロバクター	腸管出血性大腸菌	腸内細菌科菌群	合計
魚介類(8)	8	8 【7】	8	8						32
魚介類加工品(4)	4	4	4	4	4	4				24
肉卵類及びその加工品(35)	2		19 【5】	2	31 【4】		21 【3】	19	2	96
穀類及びその加工品(8)	8	4	4	8						24
野菜類・果物及びその加工品(14)	9	9	5	14	5	2				44
菓子類(16)	16 【3】	16 【1】	16	16	16					80
その他の食品(46)	46 【1】	46 【10】	46 【1】	46	46	4				234
項目合計(131)	93	87	102	98	102	10	21	19	2	534

※ ( ) 内の数字は検体数 【 】 内の数字は規格のない食品の成分規格目標基準を逸脱した件数

## 2 理化学検査

### 【a】食品添加物の検査状況

食品添加物について、41 検体、延べ74 項目の検査を行いました。

その結果、基準違反はありませんでした。

表3 食品添加物の検査状況

	検査項目							
	保存料	殺菌料	漂白剤	着色料	甘味料	発色剤	その他	合計
魚介類加工品(4)	13			4	13			30
肉卵類及びその加工品(3)	3			3		3		9
アイスクリーム類・氷菓(4)				4				4
穀類及びその加工品(2)							2	2
野菜類・果物及びその加工品(7)	5		2	5	5			17
清涼飲料水(8)		8						8
その他の食品(4)			4					4
項目合計(41)	21	8	6	16	18	3	2	74

※ ( ) 内の数字は検体数

### 【b】残留動物医薬品の検査状況

畜産物等（鶏卵、牛肉、豚肉、鶏肉、はちみつ）に残留している動物用医薬品について、26 検体、延べ562 項目の検査を行いました。

その結果、基準違反はありませんでした。

表4 残留動物医薬品の検査状況

	検体の種類	検体数	項目合計
国内産	はちみつ	2	34
	牛肉	1	22
	豚肉	1	22
	鶏肉	8	176
	鶏卵	12	264
輸入品	牛肉	2	44
合計		26	562

【c】残留農薬の検査状況

農産物等の残留農薬について、41 検体、延べ4846 項目の検査を行いました。  
その結果、基準違反はありませんでした。

表5 残留農薬の検査状況

	検体の種類	検体数		検体の種類	検体数
国産 市内産	茄子	4	輸入	大豆	5
	きゅうり	3		グレープフルーツ	2
	南瓜	3		小豆	2
	キャベツ	2		レモン	1
	ピーマン	2		有機栗	1
	いちじく	2		さといも	1
	はくさい	1		にんにく	1
	ごぼう	1		パプリカ	1
	さつま芋	1		白ねぎ	1
	まくわうり	1			
	小松菜	1			
	生姜	1			
	馬鈴薯	1			
	冬瓜	1			
	その他のうり科野菜	1			
市外産	大豆	1			
検体数		26	検体数		15
項目合計(41)					4846

※ ( ) 内の数字は検体数

【d】その他の理化学検査状況

その他の理化学検査について、50 検体、延べ 59 項目の検査を行いました。

その結果、基準違反はありませんでした。

表6 その他の理化学検査状況

	検査項目												
	酸価	過酸化物価	無脂乳固形分	乳脂肪分	乳固形分	比重	酸度	重金属	アレルギー	かび毒	シアン化合物	溶出試験	合計
乳・加工乳(2)			2	2		2	2						8
アイスクリーム類・氷菓(3)					1				2				3
穀類及びその加工品(1)									1				1
野菜類・果物及びその加工品(8)										6	2		8
菓子類(14)	3	3							11				17
清涼飲料水(13)								13					13
その他の食品(2)									2				2
器具及び容器包装(7)												7	7
項目合計(50)	3	3	2	2	1	2	2	13	16	6	2	7	59

※ ( ) 内の数字は検体数

## 食品表示法

### 1 表示検査

表示検査について、32 検体、延べ65 項目の検査を行いました。

その結果、表示違反はありませんでした。

表7 表示検査状況

	検査項目							
	保存料	着色料	甘味料	発色剤	乳脂肪分	無脂乳固形分	アレルギー	合計
魚介類加工品(10)	10	4	10					24
乳・加工乳(2)					2	2		4
肉卵類及びその加工品(3)	3	3		3				9
アイスクリーム類・氷菓(5)		4			1	1		6
野菜類・果物及びその加工品(5)	5	5	5					15
菓子類(5)							5	5
その他の食品(2)							2	2
項目合計(32)	18	16	15	3	3	3	7	65

※ ( ) 内の数字は検体数